

学校評価結果について（7/31 学校運営協議会）

議長の指示により、教務主任から、別紙資料に基づき、学校評価アンケート結果について説明があり、その後、グループ協議を行い、各グループからは以下の報告があった。

【初等部①】

- ・初等部児童の自己肯定感が高い。
- ・授業、行事等、目標を明確化していく。

【初等部②】

- ・国際コミュニケーション科では、子供の視点が世界に向くような働き掛けをしたい。
- ・何のために挨拶が必要なのか、子供自身が考える機会をつくる必要がある。

【中等部①】

- ・身の回りをきれいにする意識を高められるよう、中等部から発信したい。
- ・ふるさと科の学習を通して他校と交流、発信する機会を設けたい。

【中等部②】

- ・学年(年齢)に応じた評価基準を提示し、共通理解を図りたい。
- ・引佐北部の3つのほこりについて、どこまで求めるのか、共通理解を図りたい。

【高等部①】

・ふるさと科、国際コミュニケーション科の学習内容について、教職員の共通理解を図りたい。

【高等部②】

- ・いじめ防止について、一人一人に丁寧な対応をしたい。
- ・先生が働きたくなる学校にしたい。そのために、学校の魅力を発信したい。